

組織名	本戸環境保全会					
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
[農地維持] 41 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	□ 資源向上 (農村環境保全活動まで)	
[資源向上] ha	10.5 km	8.8 km	5.3 km	3 箇所	□ 資源向上 (多面的機能の増進)	
農業者 約	34 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	2 年目	
農業者以外の 構成団体						
地域の概略	本地域は、笠間市本戸地区にて県圃場整備事業により、4箇所の機場によりエリアに分けて整備されている。各エリア毎のローテーションにより転作事業を展開している。本組織は、第1、2、4機場エリアの耕作者で農地農道、他付帯施設の維持管理を行っている。					

◆上半期の活動報告◆

令和3年度総会・活動に伴う全員協議会



いつ: 令和3年4月

令和3年度活動に対する検討会、及び水利調整委員、機場ポンプ担当者を交えての意見交換等実施。

いつ: 令和3年4月

機場ポンプ通水試験、付帯施設、水管橋、エア抜きバルブ等の点検。遊休農地、圃場法面、水路の点検作業



〈ポンプ試験並びに水管橋の点検〉



いつ: 令和3年5月

ため池、農道の草刈り(3ヶ所の機場に分かれて実施)

いつ: 令和3年8月

ため池、用水路の草刈り



◆今年から新しく取り組んだこと◆

ため池周辺の竹の伐採



ため池敷地外の竹がかなり多く、池に垂れかかったものを全て伐採した。(第2機場)

◆今後の展望◆

各圃場法面について、野生動物による被害のある場所があり、調査、補修を行っていく。構成員の高齢化問題があり、機械作業を伴う安全には研修を含め十分注意して行っていきます。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

10月	側溝の泥上げ・農道補修
11月	研修(役員)
2月	全体安全研修
2月	第4機場法面防草シート敷設
2月	来年度に向けての計画策定